

令和 6 年度 歴史博物館の主な事業

一般会計

市史資料整理活用事業

予算額 10,692 千円

目的

歴史に関わる資料の調査・整理を行うことで、歴史資料の保存と活用を図る。

主たる内容

市内外における歴史資料を調査・整理し、目録を作成する。

一般会計

文化財保存管理事業

予算額 3,290 千円

目的

文化財の保存と活用を図る。

主たる内容

- 文化財の保存管理に関する業務
- 「歴史の小径」のパンフレットの増刷
- 歴史資料（古文書等）の購入
- 高札型案内板撤去
- 刈谷城ARのシステム利用料

一般会計

埋蔵文化財調査整理事業

予算額 15,372 千円

目的

埋蔵文化財の保存・活用を図る。

主たる内容

試掘調査や緊急発掘調査により市内の遺跡から出土した遺物および調査記録を整理・保存する。
市内遺跡で出土した金属製品の保存処理を行う。

一般会計

文化財保存事業費補助事業

予算額 631 千円

目的

市指定文化財を適正に保存・管理し、文化財を後世に伝える。

主たる内容

- 市指定天然記念物である専光寺のクスノキの樹勢回復にかかる経費に対する補助
- 市指定史跡の井ヶ谷古窯跡群の構成要素の一つである松根第3号窯の遺構周辺の除草業務にかかる経費に対する補助
- 市指定文化財の地獄の絵巻物の修理にかかる経費に対する補助

一般会計

史跡めぐり開催事業

予算額 182 千円

目的

市民が本市の文化財や歴史に気軽に触れ、学ぶことができる機会を提供することで、文化財の活用と歴史の啓発を図る。

主たる内容

- 史跡めぐりの開催（年3回）
- 市内学校の授業等に伴う歴史文化の学習支援

令和 6 年度 歴史博物館の主な事業

一般会計

発掘調査報告書作成事業

予算額 2,243 千円

目的

これまでに市内で実施した遺跡の発掘調査について、報告書を作成することで、その学術的な成果を広く一般に公開し、本市の歴史研究の一助とする。

主たる内容

検出遺構や出土遺物に関する記述や考察等の文章データや画像データの作成・編集と報告書の印刷を行う。

一般会計

自動車購入等事業

予算額 2,641 千円

目的

更新時期を迎える業務車を更新し、歴史博物館業務を円滑に運営する。

主たる内容

更新時期を迎える車両に替え、業務車を1台購入する。

一般会計

施設管理事業

予算額 53,248 千円

目的

歴史博物館を適正に維持管理することで、施設の環境を最適に保つ。

主たる内容

建物清掃委託や諸設備の管理業務委託など歴史博物館の維持管理を行う。

一般会計

収蔵・展示等管理事業

予算額 5,682 千円

目的

展示・収蔵品および設備の管理を行うことで、展示品・収蔵品の劣化を防ぐとともに、地域の人々に歴史文化の魅力を提供する。

主たる内容

- 歴史ひろば機器保守点検委託
- お祭りひろば山車・万燈保守管理委託
- 燻蒸業務委託
- 文化財什器製作業務委託
- 展示品・収蔵品撮影委託
- 刀剣類保存作業業務委託
- 酢酸吸着シートの購入
- 脇指の登録手数料
- 博物館要覧の印刷製本

一般会計

収蔵品補修事業

予算額 1,540 千円

目的

市が所有している文化財の修復及び複製制作を行い、文化財を後世に伝える。

主たる内容

歴史博物館の所蔵資料である澤梅谷「山水図」および「池田友八郎肖像画」の修復を行う。

一般会計

収蔵品管理システム管理事業

予算額 521 千円

目的

歴史博物館の収蔵品を適切に管理する。

主たる内容

歴史博物館の収蔵品管理システムを管理・運用する。

令和 6 年度 歴史博物館の主な事業

一般会計

資料収蔵庫整備事業

予算額 2,800 千円

目的

城町図書館の取壊しに伴い、城町図書館の収蔵庫に保管している博物館資料（民俗資料を中心に約1,000点）を代替施設へ移転し、文化財の適切な保存継承を図る。

主たる内容

城町図書館収蔵庫の代替施設の建設にあたり、設計を行う。

一般会計

めでたきとり展開催事業

予算額 12,057 千円

目的

市章のモチーフである「雁」を主軸とし、刈谷・愛知にゆかりのある鳥たちを表した美術工芸品を紹介し、この地域に棲息する鳥たちを、作品を通して愛でる機会を提供する。

また、令和6年は刈谷市歴史博物館開館5周年の節目の年にあたるため、祝賀のモチーフとしてよく用いられる鳳凰や鶴の作品についても展覧する。

主たる内容

企画展の開催

会期 令和6年4月27日～6月9日（39日間）

入場料 一般（高校生以上） 600円

中学生以下・障害者 無料

一般会計

石器時代を生きる展開催事業

予算額 6,108 千円

目的

旧石器時代から縄文時代にかけての石器の変遷や技術、使い方について、刈谷市内や県内の遺跡から出土した資料を用いて紹介し、先史時代の生きる術や工夫を学び現代に活かす機会を提供する。

主たる内容

企画展の開催

会期 令和6年7月13日～8月25日（38日間）

入場料 無料

一般会計

土井利位展開催事業

予算額 17,141 千円

目的

刈谷藩出身で江戸幕府の老中を務めた土井利位の事績とともに、「雪華図説」を刊行した文人大名としての一面を紹介することで、地域の歴史文化を学ぶ機会を提供する。

主たる内容

企画展の開催

会期 令和6年10月5日～11月17日（38日間）

入場料 一般（高校生以上）600円

中学生以下・障害者 無料

一般会計

次期企画展開催準備事業

予算額 3,059 千円

目的

令和7年度以降の企画展開催に向けた資料調査及び借用交渉や、令和6年春の企画展の開催準備を行う。

主たる内容

○令和7年春の企画展のポスター・チラシ・図録のデザイン作成及び印刷

○令和7年春の企画展の広告掲載

○令和7年度以降企画展の資料調査及び借用交渉

参加・体験型歴史文化教育普及事業

予算額 5,125 千円

目的

市民が歴史文化について参加し体験することを通して学ぶ機会を創出し、郷土の歴史文化に対する誇りと愛着を育む。

主たる内容

- 市内中学1年生向けの歴史博物館見学
- 簡単工作の実施
- 歴史体験講座の開催
- 甲冑試着体験の開催
- 古文書解読講座の開催
- 歴博ゼミナールの開催
- 屋外イベント用テント等設置業務委託